

広報

2026年

# なかがき

5月号

No. 1126

◎巻頭  
遠賀川に広がる  
遊び空間



↑3月22日に第2グラウンドで行われた「なかま春祭り」の花火大会。

SPOT  
**05** なかま・フェニックスロード



↑市役所前の河川敷から中間大橋付近まで、全長約2kmの遊歩道を整備。従来より幅が広がり、より歩きやすくなりました。

中間大橋

SPOT  
**03** 第2グラウンド



↑市役所前の芝生広場。堆積した土砂を撤去して芝生も張り替え、日常の憩いやさまざまなイベントに活用できます。



←第2グラウンドの一角に、イベントなどで利用できるステージ土台を整備しました。土台には黒板塗装を施しており、チョークで絵や文字を描いて楽しむこともできます。

SPOT  
**04** 第3グラウンド



↑大規模イベント時の駐車スペースなどに利用されます。



↑3月22日に市役所前河川敷で行われた「ふるさとなかま 遠賀川かわまちづくり」事業の整備完成式典。左から、鶴林大我県議会議員、中野勝寛市議会議長、福田健次市長、国土交通省九州地方整備局 遠賀川河川事務所 今井勝一所長、自由民主党副総裁 麻生太郎衆議院議員 代理 佐藤正典秘書、中間商工会議所 日高教夫会頭

「ふるさとなかま 遠賀川かわまちづくり」事業は、平成30年3月、自治会やNPO法人、商工会議所、学校関係者、行政などが連携し、「遠賀川かわまちづくり推進協議会」を設立したことからスタートしました。

同年5月には作業部会を立ち上げ、合計20回を超える協議・検討や社会実験を重ねながら、遠賀川河川敷の整備を進めてきました。

快適に利用できる空間へと生まれ変わった遠賀川河川敷を有効に活用し、今後も市の魅力向上と、さらなるにぎわいの創出につなげていきます。

SPOT  
**01** 第1グラウンド



↑芝生を張り替え、今後はデイキャンプ場として活用する予定です。

SPOT  
**02** 舗装スペース



↑遠賀橋の下は、日よけや雨宿りに利用できるように簡易舗装しました。

これまでの歩み

●問合先 企画課 ☎(246)6234

市民の皆さんに親しまれ、中間市のシンボルでもある遠賀川河川敷。今年3月、「ふるさとなかま 遠賀川かわまちづくり」事業による一連の整備が完了し、さらに魅力あふれる空間へと生まれ変わりました。遊び場や憩いの場として親しみが広がる河川敷の新たな魅力を紹介します。

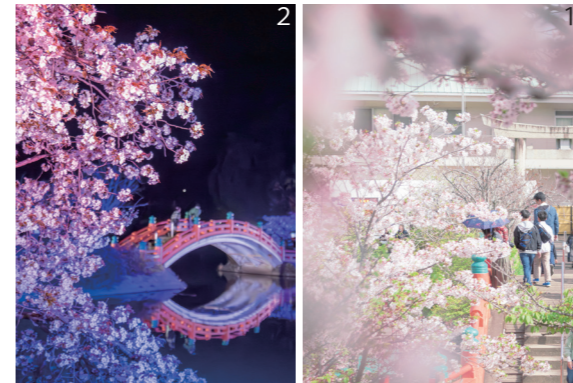
# 遠賀川に広がる遊び空間

### 3 / 28 中学生発、まち歩きでSDGs ～南中の生徒が学びとにぎわい創出～

中間南中学校の生徒が考案・プロデュースしたデジタルスタンプラリーに、約300人が参加し、市内を巡りました。この催しは、市内のSDGs活動を広げようと、JR九州主催のウォーキングと連携して実施されたもので、今年で2回目です。市内8カ所のチェックポイントでは、SDGs活動に関するクイズを出題。参加者は歩きながら楽しく学び、中学生の発想がまちに新たなにぎわいを生み出しました。



1\_ JR 中間駅で参加者を案内する南中学校の生徒たち。初参加の吉村和航さん(1年・写真=左から1人目)は「昨年よりクイズ文を短くするなど工夫しました。多くの人に参加してもらえてうれしいです」と笑顔で話しました。  
2\_ チェックポイントの惣社宮で参加者に対応する生徒たち。丁寧な案内で参加者を迎えました。 3・4\_ クイズに正解すると、スマートフォンの専用アプリにスタンプを獲得できる仕組み。  
5\_ ゴールの地域交流センターでスタンプを確認する生徒たち。参加者には景品が贈られました。



### 3 / 19 昼夜で魅せる桜景色 ～市の三大祭り「筑前中間さくら祭」～

「筑前中間さくら祭」が、3月19日から4月5日まで桜の名所として親しまれる垣生公園で開催されました。約千本の桜が咲き誇り、昼は穏やかな春の景色、夜は提灯や鞠型竹灯籠が幻想的な雰囲気演出。3月27日から3日間、NPO 法人中間地域活性化協議会による「さくらイルミネーション」(写真=2)が開催され、約1万人が来場。光に彩られた桜が来場者を魅了しました。

### 3 / 23 新1年生へ安心の贈り物 ～防犯ブザー贈呈、節目の10回目～

中間市防犯協会が、地域の子どもの安全を願い、市内小学校へ入学する新1年生に防犯ブザー256個を贈りました。今年で10回目となる取り組みです。市役所で行われた贈呈式では、影谷和久会長と高柳みさ江事務局長から蔵元洋一教育長へ目録が渡されました。影谷会長は「子どもたちが防犯ブザーをしっかり活用できるように、使い方の指導をお願いしたい」と話しました。



### 3 / 30 心温かい支援に感謝 ～本市へ総額665万円の寄付～

【企業版ふるさと納税による寄付】  
令和7年度の企業版ふるさと納税により、民間企業(写真1・2の企業3社と株式会社福一不動産ほか)5社から本市へ総額510万円の寄付があり、各企業に対し感謝状を贈呈しました。  
寄付金は、本市の掲げる中間市デジタル田園都市構想推進事業を通じ、地域の活性化や課題解決に向けた取り組みに活用します。



1\_ 株式会社ダック技建の徳永明彦代表取締役(写真=右)  
2\_ 株式会社ベガホールディングス・株式会社カームワークスの竹森広樹代表取締役(写真=右)



3\_ 日興建設株式会社安全協会の窪田武司会長(写真=右)は「子どもたちの健全育成の一助になればとの思いから寄付しました」と話しました。



【子どもの福祉と子育て支援充実を願い寄付】  
日興建設株式会社安全協会から本市へ155万円の寄付があり、感謝状を贈呈しました。  
この寄付は、日興建設株式会社のビジネスパートナーである安全協会のメンバーの協力により集められたもので、子どもの福祉や子育て支援の充実に役立ててほしいとの思いが込められています。  
寄付金は、その意向を踏まえ、本市の関連事業に活用します。  
これらの温かい支援に心から感謝します。



### 3 / 25 182点から金賞・佳作 ～図画コンクール兄弟そろって受賞～

令和7年度福岡県子ども会「笑顔の図画コンクール」で姉のトンプソン アンジェリカさん(写真=左。中間小学校6年)が金賞を、弟のトンプソン ランドンさん(写真=右。同小3年)が佳作を受賞し、福田健次市長に喜びを報告。絵の工夫について、姉は「折り紙を細かくちぎって貼り、カラフルになるように全部の色を使うようにした」と、弟は「顔や口を大きく描いて笑顔を表現した」と笑顔で話しました。

### 3 / 26 「灯りの消えないまち」へ ～先端技術で新たな価値の創出～

市は、トライボッド・デザイン株式会社と「地域活性化の推進等の包括連携に関する協定書」を締結しました。この協定により、土や水、植物などの自然物から微小な電気を収集する「超小集電」の技術と知見を生かしながら、市民生活の質の向上と持続可能な地域社会の実現を目指します。福田市長は「灯りの消えないまちの実現に向け、共に協力していきたい」と話しました。



# 令和8年度 予算

●問合先 財政課  
☎(246)6236

本年度予算が、3月定例市議会でも可決されましたのでお知らせします。

## 令和8年度予算概要

予算の規模については、一般会計が213億9,339万円と前年度と比較して12.3%の増額、一般会計と特別会計、企業会計を合わせた総額は、386億9,981万円と6.7%の増額となっています。

総額が増えた要因は、給与改定に伴う人件費の増加や市民会館空調機の更新をはじめとする普通建設事業費などの増加によるものです。

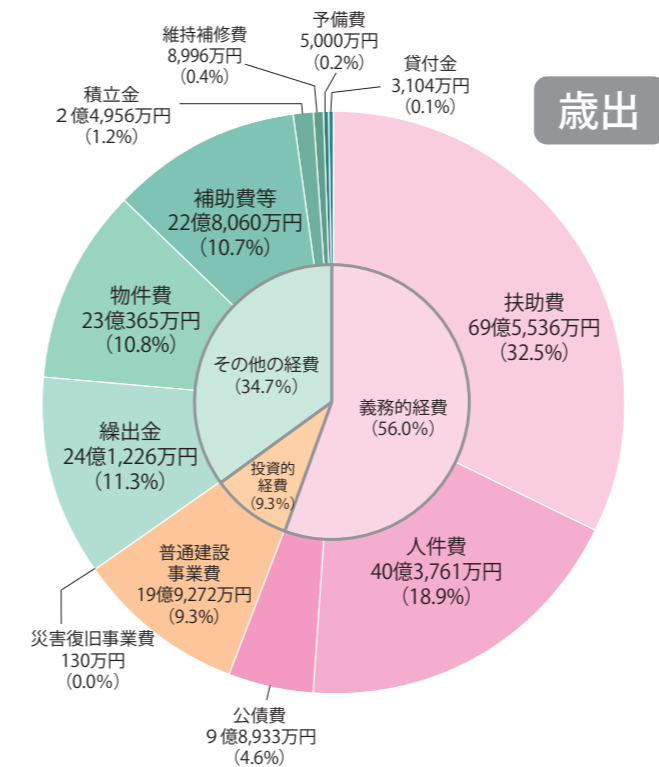
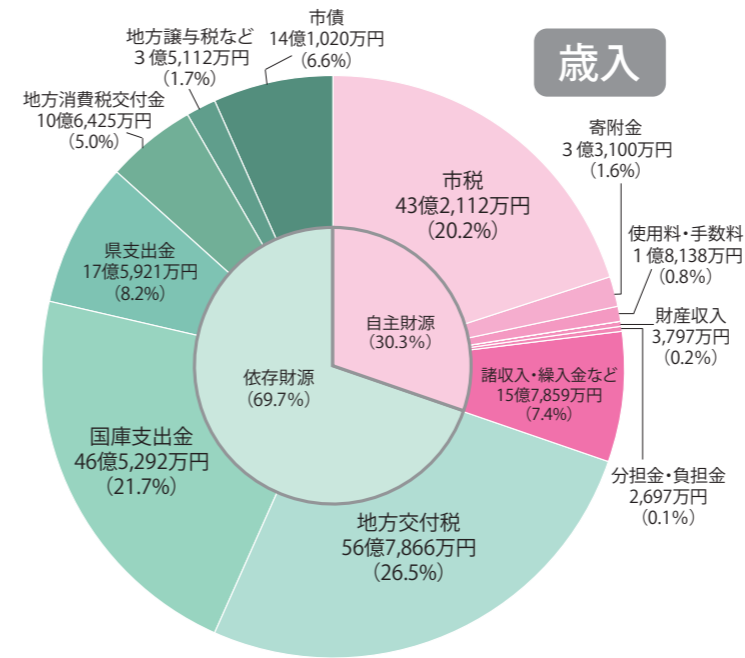
本市は、平成27年度以降慢性的な財源不足に陥り、財政調整基金などの繰り入れにより補う状況が続いた結果、令和元年度末には財政調整基金残高が約1億3千万円まで減少しました。

さまざまな財政構造改革に取り組んだ結果、令和2年度以降は、財政調整基金の積み立てが可能となりましたが、これはふるさと納税をはじめとする臨時的収入や、コロナ禍による給付金の減少など単年度的な要因に支えられたものです。

このような背景から、これまで収支均衡を重視した予算編成としていましたが、令和8年度予算では、従来の方針を転換し、本市の発展につながる事業に重点を置いた編成としました。

一方で、持続可能な市政運営を行うために、今後は長期的な視点に基づき収支均衡の取れた予算編成となるように取り組んでいきます。

## 【一般会計】 歳入・歳出 213億9,339万円



## 【用語の解説】

### ●自主財源と依存財源

自主財源は、市税や公共施設の使用料など市が自ら集めることができるお金です。依存財源は、国や県から配られるお金で、地方交付税や国庫支出金が代表です。独自の施策を行っていくためには、自主財源を確保することが重要です。

### ●義務的経費と投資的経費

自治体の歳出は、義務的経費、投資的経費、その他の経費の3つに分けられます。義務的経費には生活困窮者や障がい者を支援する扶助費、借金の返済に使われる公債費、職員や議員の人件費があり、支出が義務付けられ自由に減らすことができません。投資的経費は、将来に向けた支出で、道路や学校などのインフラ整備を行う普通建設事業が代表です。

## 令和8年度会計別予算額

特別会計とは、特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理するための会計です。

中間市には4つの特別会計と水道・公共下水道の企業会計があります。すべての会計で、引き続き行財政改革を行い、市民が誇れるまちづくりに取り組めます。

## 令和8年度会計別予算額

会計名	令和8年度	令和7年度
一般会計	213億9,339万円	190億4,516万円
特別会計	109億143万円	107億5,653万円
国民健康保険事業	44億4,692万円	46億1,432万円
住宅新築資金等(※)	—	74万円
公共用地先行取得	10万円	10万円
介護保険事業	53億3,960万円	51億3,444万円
保険事業勘定	53億592万円	50億9,892万円
サービス事業勘定	3,368万円	3,552万円
後期高齢者医療	11億1,481万円	10億693万円
企業会計	64億499万円	64億5,890万円
水道事業	29億8,004万円	35億2,899万円
公共下水道事業	34億2,495万円	29億2,991万円
合計	386億9,981万円	362億6,059万円

※住宅新築資金等特別会計は令和7年度をもって閉鎖となりました。

昨今の世界情勢の変化などに起因する長期的な物価高が経済や家計に大きな影響を及ぼしている中で、本市においても、市民の皆さまに安心して生活するための施策を実施してきたところですが、令和8年度当初予算では、物価高騰などへの対応として、地域経済の支えと市民の皆さまの経済的負担の軽減ができるような施策を展開し、安全で安心な市民生活を営んでいただくための支援に取り組むとともに、これまでの収支均衡を重視した予算編成から、未来への投資として本市の発展につながる事業により重点を置いた予算編成としています。

境づくりを推進するため、第3子以降の保育料を県の補助対象外である幼稚園分も含め無償化します。教育施策としては、継続的に続く物価高騰による児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費を無償とします。

住宅施策としては、長寿命化計画に基づき、岩瀬東団地などの外壁改修工事を実施することで、快適な住環境を創出していきます。交通施策としては、多様な移動ニーズに対応するため、コミュニティバスをAIオンデマンド化し、利便性を高めます。

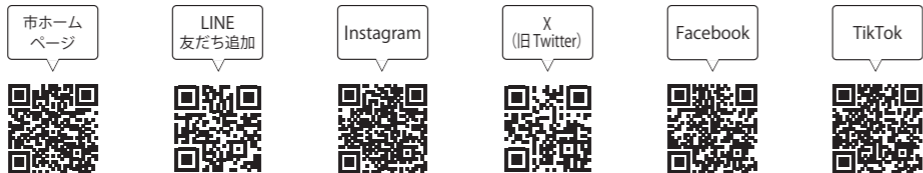
今後も、市民の皆さまに安心して生活していただくための施策の実施と、「将来世代に過度な負担を負わせない」市政運営の両立を目指し、全力で取り組んでまいりますので、引き続き皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



中間市長 高橋 健次

中間市役所

【開庁日時】  
土曜・日曜日、祝日、年末年始  
(12月29日～1月3日)を除く  
8時30分～17時15分



### 6月1日から、安全確保のため消防職員がサングラスを着用します

●問合せ 消防本部警防課 ☎(245)0901



↑はしご車の上部を指さし確認する消防職員。強い日差しの中、サングラスを着用して視認性を確保。



消防職員は、安全に消防活動を行うため、6月1日頃からサングラスを着用する場合があります。ご理解をお願いします。

消防職員は、火災や救急などの出動のほか、日頃の訓練や設備の点検を行い、市民の皆さんの安全・安心を守っています。こうした活動の中で、消防車や救急車の運転時（緊急走行時を含む）や災害現場、訓練時の活動において、強い日差しや太陽光の反射により、前方が見えにくくなる場合があります。そのため、強い日差しなどの状況下においては、職員の目を保護し、安全確認を確実にするため、サングラスを着用する場合があります。サングラスの着用は、視認性を確保することを目的としたものであり、見た目や威圧感を意図したものではありません。今後も、市民の皆さんに寄り添い、安全・安心な消防活動に努めます。

### 水道料金に関するお知らせ

●問合せ 上水道課 ☎(246)6264

中間市水道事業では、市民の皆さんに安全で安心な水道水を、できる限り安価に提供できるように努めています。現在の水道料金は、県内でも2番目に低い水準です。しかし、昨年9月発行の広報なかままでお知らせしたとおり、老朽化した設備の更新費用の増加などにより、令和6年度は昭和57年の料金改定以来、初めて経常収支で赤字決算となりました。令和7年度、8年度も赤字が続く見込みです。

このため、令和7年12月議会に4年ぶりとなる水道料金の改定に関する議案提出を検討しましたが、市民生活への影響を考慮し、実施を1年延期しました。しかし、このままでは、水道水をつくるための費用の確保にも支障を来すおそれがあります。将来にわたり安定して水道水を供給していくため、料金の見直しが必要な状況です。今後の具体的な内容は、順次お知らせいたします。ご理解とご協力をお願いします。

### 6月1日(月)～7日(日)は水道週間

●問合せ 上水道課 ☎(246)6264

安全で清潔な水は、国民生活や経済活動、都市機能の維持に欠かせません。良質な水道水を安定して供給することは水道事業者の使命です。水道週間は、水道についての理解と関心を高めてもらうためのものです。期間中は、上水道課で花の種と蛇口のパッキンを無料にて数量限定、先着順で配布します。

浄水場の見学は休止中  
例年実施している唐戸浄水場と西部浄水場の施設見学は、現在、両施設とも改修工事のため休止しています。

●問合せ 市長公室 ☎(246)6233

# 中間市の未来に向けて

夢がかなうまちの実現へ

## 01 福祉 安心して暮らせるまち

中間市は高齢化率が38.2%と県平均と比較して高い状況にあります。

そのような中であっても、高齢者の皆さんが元気にいきいきと暮らし、子どもたちや若い世代とともに、安心して快適な生活を送ることができるとなれば、まちづくりを進めます。まず、移動手段の確保に向けて、現在のコミュニティバスのあり方を見直し、新たにAIオンデマンドバスを導入することで利便性の向上を図ります。

への支援についても強化していきます。防災対策は、警察との連携はもとより、全国の民間企業などと50件以上の災害時協定を締結しており、引き続き、安全・安心なまちづくりに取り組めます。

## 02 経済 賑わいと元気を広げるまち

市の財政は、少しずつ回復傾向にあるものの、いまだ十分に自立した状態にあるとは言えません。持続可能なまちづくりを実現するためには、地域経済の基盤強化が不可欠です。そのため、新たな企業やラボなどの研究施設の誘致、各種経済対策を積極的に推進し、安定した財政基盤の確立を目指します。また、市の取り組みに共感し、協力する民間企業が増えており、関係人口が拡大しています。こうした連携を活かしながら、「なかま焼」など新たな文化・産業の創出や特産品の開発を進め、地域の魅力向上につなげていきます。さらに、地域通貨の活用による地域活動推進や経済の活性化にも取り組めます。加えて、遠賀川を活用したイベントの開催やシティブロモーションの強化により、交流人口の増加を図り、地域全

体のにぎわいと活力を創出します。老朽化した公共施設の整備も着実に進めます。あわせてコミュニティ広場や中鶴市営住宅跡地についても、中間市の未来へつなげる利活用を推進します。

人口減少が進む中、子どもたちの数も減少しており、教育環境の充実がますます重要となっています。市では、子どもたち一人一人が将来に希望を持ち、可能性を広げながら成長できる環境づくりを進めます。現在進めている小・中学校の再編は、教育環境に十分に配慮しながら進め、同時に基礎学力や人権教育の充実はもとより、デジタル教育をはじめ、英語教育、運動機会の創出、探究学習など、多様な学びの機会を提供し、子どもたちの将来の選択肢を広げます。さらに、令和7年度の2学期から小・中学生全てで給食費負担軽減事業(無償化)を実施し、子育て世代の経済的負担の軽減にも取り組んでいます。令和10年4月の中学校再編を目標としています。新校舎の整備は、市の財政状況を踏まえ、慎重かつ計画的に検討します。まずは、財政の健全性を確保しつつ地域経済の発展を図り、教育の質の向上とあわせて、将来を見据えた持続可能な整備を進めていきます。

## 03 教育 未来の人材を育てるまち

市では第5次総合計画を策定し、新たな未来への一歩を踏み出しました。令和8年度予算も、その方向性を踏まえ、「夢がかなうまち」の実現に向けて編成しています。しかし、この実現には予算だけでなく、市民、地域、企業皆さんと力を合わせて進めることが欠かせません。今回は、中間市の未来を築く主な取り組みを紹介いたします。

**行政相談**  
行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。  
●日時 6月6日・20日・15時～17時  
●場所 ハピネスなかま本館  
●問合せ 企画課 ☎(246)6271

**心配ごと相談**  
法律の悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。前日までに窓口で予約してください。  
●日時 6月6日・19日・15時～17時  
●場所 ハピネスなかま本館  
●問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

**家庭児童相談**  
子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。  
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時  
●問合せ 子育て家庭センター家庭児童相談係(ハピネスなかま本館) ☎(246)3515

**市民生活相談**  
生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。  
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時  
●場所 ハピネスなかま本館  
●問合せ 市民生活相談センター ☎(246)1030

**消費者相談**  
悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。  
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分  
●場所 商工観光課(市役所別館2階)  
●問合せ 消費生活センター ☎(246)5110

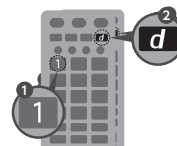
**県巡回交通事故相談**  
交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。  
●日時 7月9日・10時～16時(2日前までに電話予約)  
●場所 ハピネスなかま本館  
●申込・問合せ 福岡県交通事故相談所 ☎092(643)3168

**補聴器相談・身体障がい者福祉相談**  
**補聴器相談**  
●日時・場所  
○第1火曜日・第3月曜日・13時～14時…福祉支援課  
○第1火曜日・14時30分～15時30分…ハピネスなかま本館  
**身体障がい者福祉相談**  
●受付 毎月第2日曜日・10時～正午  
●場所 ハピネスなかま本館  
**いずれも**  
●問合せ 福祉支援課 ☎(246)6282

**女性のための悩みごと相談**  
●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分  
●場所・問合せ 人権センター ☎(245)7801

**若者の就労に関する相談**  
●日時 5月22日・10時～16時  
●場所 地域交流センター ●対象 15～49歳  
●申込・問合せ 北九州若者サポステ ☎093(512)1871


KBC「dボタン広報誌」で情報発信中  
KBC テレビの地上デジタル・データ放送で中間市のお知らせを発信しています。KBCでリモコンのdボタンを押してください。



**国の企業向け統計調査にご協力を**  
●問合せ先 財政課 ☎(246)6236

総務省と経済産業省では、6月1日を調査日として、全ての事業所・企業を対象に「経済センサス活動調査」を実施します。  
この調査は、産業構造や経済活動の実態を明らかにする国の重要な統計調査で、5年ごとに行われています。結果は、国や自治体の施策立案、地域産業の振興などに活用されます。  
回答内容は、統計作成以外の目的で使用されることはありません。調査の対象となる事業者の皆さんは、ご協力をお願いします。

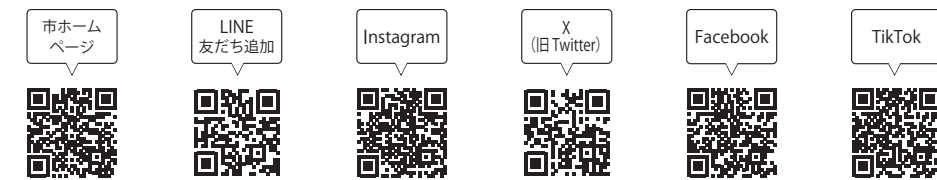
**なかまNewTopic**  
**学生に「なかま夢応援奨学金」を贈呈**  
なかま夢応援奨学金の贈呈式が3月25日、市役所で行われ、今年4月に大学生となる3人に奨学金が贈られました。  
この奨学金は、令和4年に株式会社ハヤシ代表取締役社長の林聖邦さんと、故・水町信泰さんの寄付金2千万円をもとに創設された返済不要の給付型です。今年で3期生となる3人には、100万円ずつ給付されます。  
林さんは「大学生活では、目標を持ってがんばってください」と話し、夢に向かって踏み出す学生たちにエールを送りました。  
なお、林さんと水町さんの妻・水町由美子さんからは、20期まで継続したいとの思いから、今年もさらに100万円ずつ、合計200万円を上乗せ寄付していただきました。



左から、林さん、水町さん、福田市長

中間市役所  
【開庁日時】  
土曜・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く  
8時30分～17時15分

市ホームページ  
LINE 友だち追加  
Instagram  
X (旧Twitter)  
Facebook  
TikTok



**障がい者への理解を深めませんか**  
●申込・問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6282

**手話奉仕員養成講座(入門課程)**  
日常生活に必要な手話の表現技術を習得します。  
●日時 6月24日～12月2日の毎週水曜日(祝日を除く)全23回・19時～21時  
●場所 遠賀町中央公民館(遠賀町今古賀513)  
●対象 市内・遠賀郡在住、在勤者  
●定員 20人程度  
●料金 3300円(テキスト代)  
●申込締切 6月3日(金) 15時  
●申込方法 窓口

**視覚障がい者の生活訓練**  
自宅での歩行訓練(手引き歩行、白杖歩行)やコミユニケーション訓練(点字、パソコン)などを行います。場所は訓練士と話し合いの上で決まります。  
●対象 市内在住の視覚障がい者  
●訓練期間 週1回で3～6カ月程度  
●募集人数 2人  
※申込多数の場合は、緊急度の高い人を優先します。  
●申込締切 5月22日(金) 15時  
●申込方法 窓口

**なかま夢応援奨学金の募集**  
●問合せ先 学校教育課 ☎(246)6222

将来の夢を実現するために返済不要の給付型奨学金を活用して大学に進学しませんか。  
課題レポートや面接などで奨学生を選考し、100万円を一括して給付します。  
●対象 次の全てにあてはまる人  
○令和8年度末に高校を卒業し、令和9年度に4年制以上の大学に進学する人  
○保護者を含め、申請時点で5年以上の市内在住者  
○日本学生支援機構の給付型奨学金の申請書類(写し)  
●申込方法 窓口、郵送  
●申込締切 8月31日(日) 当日消印有効  
●申込先 学校教育課(〒809・8501 中間二丁目1・1)

型奨学金の申請者  
●募集人数 3人  
※日本学生支援機構給付型奨学金採用候補者から選考  
●申込書類 次の全ての書類を提出  
○なかま夢応援奨学金給付申請書(兼同意書)  
○誓約書  
○日本学生支援機構給付型奨学金の申請書類(写し)  
●申込方法 窓口、郵送  
●申込締切 8月31日(日) 当日消印有効  
●申込先 学校教育課(〒809・8501 中間二丁目1・1)

**障害福祉計画などの策定委員を募集**  
●問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6282

市では、中間市第8期障害福祉計画と第4期障害児福祉計画の策定に向け、委員会を設置します。広く市民の皆さんの意見を反映するため、委員を募集します。選考方法など、詳しくは市ホームページを確認してください。  
●応募資格 ○市内在住の20歳以上の人  
○平日の日中に行われる会議に参加可能な人  
※会議は全4回予定  
●任期 委嘱日(令和9年3月)

**募集人数** 1人程度  
**報酬** 4200円(日額)  
●応募方法 窓口、郵送  
※必要事項を記載の上、提出してください。  
●必要事項 住所、氏名、電話番号、「障害者(児)福祉に望まれること」をテーマとした小論文(800字以上1200字以内)  
※用紙の様式は自由。応募に要する諸費用は本人負担  
●申込締切 6月1日(日)  
●申込先 福祉支援課(〒809・8501 中間二丁目1・1)

**後期高齢者の健康診査・歯科健診**  
●問合せ先 福岡県後期高齢者医療広域連合 ☎092(651)3111

**健康診査**  
対象者には4月下旬に受診票を送付しています。今年度75歳になる人は、誕生日の10日ごろに送付します。  
●対象 後期高齢者医療被保険者  
※長期入院や一部の施設入所者を除きます。  
●受診期限 令和9年3月31日(日)  
●料金 500円  
●受診方法 ○医療機関：かかりつけ医などに問い合わせ  
○集団健診：健やか育成課

**歯科健診**  
健康係に問い合わせ ☎(246)1611  
対象者には5月下旬に受診票を送付します。同封の歯科医院一覧表で確認の上、予約してください。  
●対象 今年度(令和9年)に76～80歳になる人  
※長期入院や一部の施設入所者を除きます。  
●受診期間 6月～12月  
●料金 300円  
●持ち物 マイナ保険証か資格確認書のいずれか(受診票券)

募集



お知らせ



県営住宅入居者募集 (抽選方式)

募集対象団地や戸数、申込方法など詳しくは募集案内書で確認してください。

申込期間

6月4日(金)～12日(金)

募集案内書配布場所

市役所案内、都市計画課、地域交流センター、県住宅供給公社北九州管理事務所(八幡西区西曲里町2-1)

黒崎テクノプラザ5階) ※5月28日(金)から配布します。

問合せ 県住宅供給公社 ☎092(781)8029

スポーツ塾の生徒募集(未就学児)

跳び箱・鉄棒など基礎的な運動を楽しく学べます。

期日 月曜日(月4回)

時間 16時～17時

料金 3400円(月額)

対象 年少～年長児

持ち物 飲み物、運動のできる服、屋内靴、タオル

定員 10人

申込方法 窓口

場所・申込・問合せ 体育文化センター

☎(246)2800

中央公民館が一時移転します

中央公民館は現在、なかまハーモニホールで業務を行っています。5月13日(金)から令和9年3月31日(金)まで、生涯学習課(旧保健センター)に移転します。

生涯学習課仮事務所住所

蓮花寺三丁目1-6

※中央公民館の電話番号に変更はありません。

問合せ 中央公民館 ☎(246)2321



家庭用廃食用油(てんぷら油)の回収

環境衛生協議会が家庭用廃食用油を回収します。

回収日時

6月14日(金)・9時まで

場所 各自治公民館 ※自治会によって異なる場合

がありますので、自治会長への指示に従ってください。

申込締切 6月9日(金)

※締切までに自治会長に申し出てください。

注意事項

○家庭用廃食用油以外は、持ち込まないでください

○洗剤などが混入した廃食用油は回収しません

○必ずペットボトル容器に入れ、蓋をしつかり閉めて持ち込んでください

問合せ 環境保全課 ☎(246)6265

曲川を守る会主催の清掃活動に参加しませんか

蓮花寺交差点付近、親水公園の曲川河川敷・沿道の清掃活動を実施します。ごみ袋・火ばさみは貸し出します。

日時 5月24日(金)・9時～10時30分(予定)

集合場所 体育文化センター1裏(曲川沿い)

問合せ 環境保全課 ☎(246)6265

都市計画の原案を閲覧できます

北九州都市圏都市計画用途地域の変更・準防火地域の変更・地区計画の決定の原案を閲覧できます。意見がある場合は、意見書提出

期間に意見書を提出してください。

※期間中に意見書の提出がない場合は公聴会を中止します。開催の有無は、問い合わせるか市ホームページで確認してください。

縦覧期間 5月25日(金)～6月8日(土)(土日祝日を除く)

時間 8時30分～17時15分

縦覧・意見書配布場所 市役所情報公開コーナー、都市計画課、ハピネスなかま、人権センター、市民図書館、地域交流センター、中央公民館、市ホームページ

対象 市内に在住、通勤、通学している人、この計画に利害関係のある人または団体

意見書提出期間 5月25日(金)～6月15日(金)・必着

意見書提出方法 意見書の様式を配布場所から市ホームページで入手し、窓口、メール、郵送、FAXのいずれかで提出

公聴会開催予定日時 6月16日(金)・19時から

公聴会開催予定場所 中間市役所別館地下会議室

意見書提出先・問合せ 都市計画課(〒809・8501 中間一丁目1-1)

☎(246)6261 FAX(244)1342 ○メール: toshikakuka@city.nakama.jp

全国瞬時警報システム(Jアラート)一斉訓練

市内の公共施設などに設置している防災行政無線「なかもユニティ無線」を使って全国一斉試験を行います。

日時 6月3日(金)、8月26日(金)、11月11日(金)、令和9年2月3日(金)・11時ごろから

問合せ 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

ブロック塀などの撤去費を補助します

倒壊の危険性があるブロック塀の所有者に対して撤去費の一部を補助します。詳しくは問い合わせてください。

対象工事 道路に面する高さ1m以上の危険なブロック塀などを全てまたは一部撤去する工事

補助金額 補助対象経費の3分の2、または上限額16万円のいずれか低い額

申込方法 窓口

申込締切 12月28日(金)

申込・問合せ 建設課 ☎(246)6260

人権擁護委員の日に特設人権相談所を開設

人権に関する相談に、弁護士・人権擁護委員が無料で応じます。予約不要です。

日時

6月4日(金)・10時～15時

場所

生涯学習課仮事務所

問合せ

北九州人権擁護委員協議会 ☎(561)3545

子育て応援手当の申請はお早めに

18歳以下の子どもを扶養している世帯に「物価高対応子育て応援手当」を支給しています。

児童手当を受給中の人は、原則申請は不要ですが、次のいずれかに該当する人は申請が必要です。

対象 ○令和7年10月1日から令和

8年3月31日までに出生した子どもを扶養している人

○市内に住民票がある公務員

申込締切

6月30日(金)・必着

給付金額 子ども一人当たり2万円(1回限り)

申込方法 窓口・郵送

その他 申請用紙など、詳しくは市ホームページを確認してください。

問合せ 子育て課 ☎(246)6248

市内小中学校の電話機に通話録音装置を導入

市教育委員会では、通話内容の正確な把握に努め、電話対応の向上や教育指導・支援の充実を図るため、市内小中学校の電話機の一部に通話録音装置を設置し、4月から試験運用を開始しました。

指名業者登録の受け付け

令和8年度の建設業や測量などの競争入札参加資格審査申請書(市内業者、準市内業者)の受け付けを行います。

利用停止期間 5月29日(金)～31日(日)

問合せ 課税課 ☎(246)6238

コンビニ交付サービスの一時停止(税証明のみ)

この取り組みは、児童生徒や教職員の個人情報聞き出しそうとする事案の防止や、対応が困難な要求、過度な要望への対策にもつながりますので、ご理解をお願いします。

問合せ 教育総務課 ☎(246)6221

申請方法 市の指定様式を窓口へ提出 ※様式は市ホームページからダウンロード(無料)が契約課で1部500円で販売しています。

申込期間 6月1日(日)～30日(金)

申込・問合せ 契約課 ☎(246)6255

あすなる猫事業(不妊・去勢手術の支援)

飼い主のいない猫に対して不妊・去勢手術を支援します。詳しくは申し込み後の返信メールを確認してください。

手術実施期間 6月15日(日)から

料金(税込・1頭につき) ○メス:11000円 ○オス:5500円

対象 市内、遠賀郡在住者

持ち物 手術代、手術同意書 ※ノミ・ダニ駆除代などがか

かる場合があります。

手術数 140頭(予定)

申込期間 6月1日(日)から

申込方法 インターネット・先着順

問合せ 福岡県獣医師会 ☎092(751)4749

空き家の無料相談会を開催します(事前予約制)

空き家の相続などや住まいの終活に関する相談会です。

日時 6月16日(金)・10時30分～15時30分

場所 市役所本館第2・3会議室

対象 県内に空き家を持っている人、県内の持ち家に居住中の

定員 最大14組・先着順

申込方法 電話

申込締切 6月12日(金)

申込・問合せ 福岡県空き家活用サポートセンター ☎092(726)6210

文芸歳時記

大陸より人渡り来て黄砂来て 中央四丁目 黒石 みずほ

俳句

コスモス愛句会

喜びや悲しみにつけ酒がある 中間三丁目 花川 民子

川柳

川柳くろがね吟社選

われにまですまなさそうに言う母を介護しおればみなが羨む 八重樫一枝差して床の間の真紅みどりの静寂の中 鍋山町 柴田 キヌ子

短歌

中間短歌会選

なかまコミュニティ無線  
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。  
通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

■人の動き■

令和8年3月末現在(前月比)  
○人 □…38,444人(-80)  
○男 …18,131人(-50)  
○女 …20,313人(-30)  
○世帯数…20,427世帯(+17)

■交通事故発生件数■

	2月	累計
件数	12件	23件
死者	0人	0人
負傷者	15人	28人

■火災発生件数■

	3月	累計
建物	2件	3件
その他	0件	0件
件数	2件	3件

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目指しています。  
ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	令和7年度 (前年当月)	増減率
3月	716,140kg (709,340kg)	+1.0%
累計	8,885,670kg (8,981,070kg)	-1.1%

日 曜	6月の行事予定
1月	
2火	○SDGs 特別展示(8/30まで) 市民図書館
3水	○全国瞬時警報システム全国一斉情報伝達試験 市内全域 (11:00から)
4木	○「人権擁護委員の日」特設人権相談所の開設 生涯学習課仮事務所 (10:00~15:00) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
5金	○健康講座~健康寿命を延ばそう~ 市民図書館 (14:00から)
6土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館 (14:30から)
7日	○第45回中間市ソフトテニス大会 ジョイパルなかま庭球場 (9:00~17:00) ○第44回中間市バドミントン大会 体育文化センター (9:00~17:00) ○両親学級 ハピネスなかま本館 (受付9:45から) ○バリアフリー朗読会 市民図書館 (10:00から)
8月	○特別整理期間(6/17まで休館) 市民図書館
9火	
10水	○集団健診(予約者のみ・12日まで) ハピネスなかま別館 (8:30から) ○4カ月児・7カ月児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○なやみごと相談 人権センター (13:30~15:30) ○ブックスタート ハピネスなかま本館 (13:30から) ○保育所7月入所申込締切 こども未来課窓口 (17:15まで)
11木	○女性のための無料就職相談(6/9までに要予約) 人権センター (10:00~12:00) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
12金	○5歳児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:30から)
13土	
14日	<b>環境美化の日</b> ○家庭用廃食用油回収(各自治会で要申込) 自治会ごとに決められた場所 (9:00まで) ○マイナンバーカード交付窓口 市民課 (9:00~12:00) ○第17回やっちゃれビーチボールバレー大会 体育文化センター (9:00~17:00)
15月	
16火	○空き家の無料相談会(予約制) 市役所本館第2・第3会議室 (10:30~15:30) ○離乳食教室 ハピネスなかま本館 (受付13:30から)
17水	○緊急地震速報訓練 市内全域 (10:00から)
18木	○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
19金	
20土	○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館 (11:00から)
21日	
22月	
23火	○そのままの会(認知症カフェ) チャレンジショップ「夢まるしえ」 (13:30~15:00)
24水	○子育て講座「親子3B体操」 ハピネスなかま本館 (10:30~11:30) ○3歳児健診 ハピネスなかま本館 (受付12:45から) ○セカンドブック ハピネスなかま本館 (13:30から) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
25木	
26金	
27土	○おはなし会(なかまフレンズ) 市民図書館 (11:00から)
28日	○名画シアター「九十歳。何がめでたい」 市民図書館 (14:00から)
29月	
30火	

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

お知らせ



6月4日~10日は  
「歯と口の健康週間」です

市では、20、30、40、50、60、70歳年度末の年齢の人を対象に市内の指定医療機関などで歯周病検診を実施します。この機会に、むし歯や歯周病の予防に努めましょう。対象者には5月末に受診券を送付予定です。

**料 金** 600円  
**持ち物** マイナ保険証など本人確認書類、受診券  
**問合せ** 健やか育成課健康係  
☎(246)1611  
**看 護** フェスタ福岡  
**2026**

県では、毎年5月12日を「看護の日」、この日を含む1週間を「看護週間」として普及啓発を行っています。今年も「夢かなえたいけん」をキャッチフレーズに様々な体験型イベントを開催します。

**日 時** 5月16日(土)・11時~15時30分  
**場 所** ナースプラザ福岡(福岡市東区馬出4・10・1)

●対象 若年層(主に小・中・高生)を中心に看護職に関心がある人など

●問合せ 福岡県看護協会  
☎092(402)1517

2歳児フツ素塗布  
(2回目・3回目)

2歳児歯科健診を受診後、3歳の誕生日までに2回無料で受けることができます。5月21日(金)・12時45分~13時45分

**場 所** ハピネスなかま本館3階多目的ルーム  
**持ち物** 母子健康手帳、フエスタオール  
**申込方法** 電話  
**申込締切** 5月19日(日)  
**申込・問合せ** こども家庭センター母子保健係  
☎(245)8717

子育て講座  
「親子リズム体操」

●日 時 5月27日(金)・10時30分~11時30分  
●場 所 ハピネスなかま別館2階多目的ホール  
●対 象 1歳6カ月から就学前の子どもと保護者  
●持ち物 飲み物、運動のできる服  
●定 員 30人程度  
●申込方法 電話  
●申込締切 5月26日(金)

●申込・問合せ こども家庭センターこども支援係  
☎(245)5557

市民図書館のイベント

39周年企画  
ブックカバープレゼント  
市民図書館は、今年で開館39年。サンキョーのゴロにあわせ、感謝をこめてブックカバーをプレゼントします。5月31日(木)まで

●期間 5月31日(木)まで  
●春の朗読会  
「なかま朗読の会 朗めぐり」の皆さんによる北九州市出身の詩人「みずかみかずよ」さんをテーマとした朗読会です。  
●日 時 5月17日(日)・14時から  
●定 員 25人・先着順  
●申込方法 窓口、電話

健康講座  
「健康寿命を延ばそう」

市地域包括支援センターによる出前講座です。生活習慣病を予防するための講話と体操を行います。  
●日 時 6月5日(金)・14時から  
●定 員 20人・先着順  
●申込方法 窓口、電話  
●申込開始 5月12日(金)から  
●バリアフリー朗読会  
「なかま音訳の会」の皆さんによる朗読会です。視覚障

がいの人を優先します。

●日 時 6月7日(日)・10時~11時  
●定 員 20人・先着順  
●申込方法 窓口、電話

名画シアター上映  
「九十歳。何がめでたい」  
●日 時 6月28日(日)・14時から  
●定 員 25人・先着順  
●申込方法 窓口、電話  
●申込開始 5月30日(木)から  
●いずれも  
●場所・申込・問合せ 市民図書館  
☎(245)4664

シニアのための  
カフェ&フードパントリー

市内在住の60歳以上で、収入が公的年金の人または無職、求職中、非正規労働の人を対象に、屋食の提供と食品などの無料配布を行います。生活保護世帯は対象外です。  
●日 時 5月27日(日)・正午~14時  
●場 所 ハピネスなかま本館  
●申込方法 電話  
●申込開始日 5月14日(金)から  
※定数に達し次第、受付終了  
●申込・問合せ 中間市社会福祉協議会  
☎(244)1230

「広報なかま」に広告を掲載してPRしませんか？

サービス・集客  
PR

広報紙広告ならではの  
メリット

- エリアを絞った情報発信
- 地域での知名度向上
- 自治体発行の信頼度の高い広報媒体

他エリア自治体広告もお任せください！お問い合わせはこちらから  
092-716-1401 株式会社 ジチタイアド

福岡県福岡市中央区薬院1-14-5MG 薬院ビル7F 財源確保 検索  
※株式会社ホープの広告事業は、2021/12/1付で「株式会社ジチタイアド」に分社しております。

土曜日・日曜日でも「入居相談」「施設見学」受付中!

お食事とお風呂が付いた60歳からの新しいタイプのマンションです。

1人部屋 毎月の利用料 約8.4万円~11.4万円  
2人部屋 毎月の利用料 約15.4万円~21.4万円

※お部屋代、3食食事代、共益費含む。※収入により負担が変わります。

お気軽にご相談ください。

社会福祉法人西日本至福会 軽費老人ホーム ケアハウス ゆうあい

093-246-1122 担当相談員/溝部・横水

■施設概要●名称、軽費老人ホーム ケアハウスゆうあい●所在地、中間市通谷1丁目38-2●交通、筑豊電鉄「通谷電停」より徒歩約5分●施設の類型、軽費老人ホーム●入居要件、満60歳以上の方(お二人の場合はどちらか一方が60歳以上であれば結構です。)  
●入居一時金(保証金) ●お一人:300,000円、お二人:600,000円●敷地、8,569㎡(2,592.12坪)●延床面積、10,657.53㎡(3,223.90坪)●構造規模、鉄筋コンクリート造21階建●居室数、174室●居室面積、23.99㎡(7.25坪)~36.82㎡(11.13坪)●定員数、198名●広告有効期限、令和8年3月末日

つながる輪、深まる連携、ひろく未来

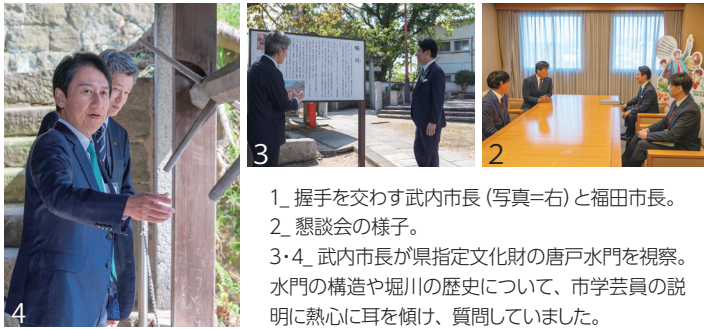
～地域振興に向け、北九州・中間の両市長が懇談～



北九州市と、中間市を含む近隣17市町で構成する「北九州都市圏域」では、九州北東部地域の活力を支えるため、自治体同士が連携したまちづくりを進めています。

今回、その取り組みの一環として、北九州市の武内和久市長と福岡市長による個別首長懇談会が市役所で行われ、圏域全体の発展に向け連携を深めることを確認しました。

懇談で検討された具体的な連携策は、①北九州空港の活性化に向けた職員同士の意見交換②圏域の特色ある場所を巡る広域ツアー③中間市の川や河川敷を活用した先進技術などの実証実験④両市合同によるデジタル分野の職員研修⑤北九州市のZ世代課パートナーズを活用した圏域の魅力発信の5つです。



1\_ 握手を交わす武内市長(写真=右)と福岡市長。  
2\_ 懇談会の様子。  
3・4\_ 武内市長が県指定文化財の唐戸水門を視察。水門の構造や堀川の歴史について、市芸芸員の説明に熱心に耳を傾け、質問していました。

武内市長は「多くの中間市民の皆さまが北九州市に通学されるなど、両市の濃密な関係性を改めて体感しました」と、今後の連携を支える確かな土台に言及。福岡市長も「圏域の特性を生かし、楽しめる地域にしていきたい」と意欲を示しました。

環境推進都市への実現に向けて

～株式会社バイウィルと包括連携協定を締結～



市は株式会社バイウィルと「カーボンニュートラルの実現に向けた包括連携協定」を締結しました。

本協定により、本市の潜在的環境価値を発掘し、地域の脱炭素と経済活性化が期待されます。

同社の前田哲志執行役員兼環境価値共創本部長(写真=右)は「環境価値を経済価値に変えるノウハウで皆さんの役に立ちたい」と話しました。

新1年生253人が仲間入り

～春の門出、市内6小学校で入学式～



市内の各小学校で入学式が行われ、新1年生が新たな一歩を踏み出しました。

中間北小学校の入学式では、会場で保護者が見守る中、堂々とした姿で29人の新1年生が入場。青木美佳子校長は「笑顔・挨拶・そろえるの3つの言葉を覚えて、みんなで明るく楽しい学校をつくっていきましょう」と話しました。これからの6年間、子どもたちの成長が楽しみです。



全国100以上の自治体と連携 ※2025年12月末時点

空き家・空き地でお悩みの方へ  
専門アドバイザーが解決まで伴走します！

当社は全国100以上の自治体と連携し(2025年12月末時点)、空き家・空き地問題解決に向けた総合相談に対応しております。空き家を相続したかどうか分からない方、売却が難しい空き家を手放したい方など、お困りごとがあれば、ぜひ「アキソル」へご連絡ください。ご相談は無料です。

- 売却
- 解体
- 相続登記
- 剪定
- 家財処分
- 0円譲渡

・何をしたらいいかわからない  
・相続した空き家を手放したい  
・遠方に住んでいて管理が大変 など  
私たちアキソルにご相談ください！



空き家アドバイザー  
宅地建物取引士  
齊藤

アキソル

無料相談

0120-772-135

空き家相談窓口アキソル  
受付：平日9時～18時

Webからのご相談はこちら



運営会社：株式会社ジチタイド 所在地：福岡県福岡市中央区薬院1-14-5 MG薬院ビル7F

有料広告欄

